

令和3年度 一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会
コミュニティケアワーカー養成研修

第8期京都市民長寿すこやかプランでは京都市版地域包括ケアシステムの構築に向けて、誰もが可能な限り住み慣れた地域での生活を継続できるよう高齢サポートを中核とした学区単位のきめ細かい取組の重要性があげられており、地域包括ケアシステムを支える人材の確保および資質の向上も重点課題となっています。市内の生活圏域に所在する小規模多機能事業所等の管理者層が核となり地域の高齢者の介護を通して高齢サポートと連携した地域生活支援を実践的に展開することで、地域包括ケアシステムの実現に結びつくものと考えられます。

コミュニティケアワーカーは、そのような地域包括ケアを実現する高齢者の身近な存在として、本人と家族や地域との関係性に着目し、暮らしの継続性に働きかけることのできる専門的介護人材であり、本研修を通してその育成を目指します。

	日時	会場	定員
1日目	令和3年11月4日(木) 9:30~17:20	京都教育文化センター103(午前の部は公開講座)	※60名
2日目	令和3年12月15日 (水) 9:30~16:30	京都教育文化センター又はひと・まち交流館京都	20名
3日目	令和4年1月11日(火) 10:00~17:00	京都教育文化センター又はひと・まち交流館京都	
4日目	令和4年2月7日(月) 9:30~17:30	京都教育文化センター又はひと・まち交流館京都	
5日目	令和4年3月3日(木) 9:30~17:30	京都教育文化センター又はひと・まち交流館京都	

※1日目午前の部はオンライン公開講座として受講生以外も参加できます。
コミュニティケアワーカー養成研修受講生は必須参加です。

実施主体	京都市
研修受託団体	一般社団法人京都地域密着型サービス事業所協議会(地域密着協) 〒600-8127京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1 ひと・まち交流館京都4F TEL: 075-354-8706 FAX: 075-354-8770 EMAIL: kyoto-tiiki-mittyaku@lime.ocn.ne.jp
受講要件	次の①・②・③のいずれも満たすもの、又はそれと同等と京都市長が認める者 ① 小規模多機能型居宅介護におけるチームリーダー・管理者・計画作成担当者又はそれに準ずる者 ② 介護福祉士資格を有する者 ③ 介護福祉士ファーストステップ研修修了者(受講予定者を含む)
定員	20名
受講料	無料
申込方法	開催要綱参照
申込締切	令和3年10月1日(金) 必着
申込締切後、受講決定通知を送付致します。受講決定通知が届かない場合は、地域密着協事務局までお問合せ下さい。	

日程表

日程		科目・内容		講師	
1日目 11月4日 (木)	コミュニティケアワーカー導入研修（認定介護福祉士概論）				
	公開講座 9:30～12:30	講義	コミュニティケアワーカーとは/京都市版地域包括ケアシステム・地域で求められるコミュニティケアワーカーの役割・実践力	京都市 杉原 優子	
	以下 連続講座 13:30～17:20		講義 演習	社会的動向と介護福祉士の役割の変化、求められる実践力など（地域における機関間連携、多様な資源の協働、チームマネジメント、介護力向上）	諏訪 徹
		事例に基づく演習①在宅生活の支援と家族支援・地域との関係形成②多職種・他機関との連携③チーム運営・メンバーの成長支援			
2日目 12月15日 (水)	地域生活継続支援概論				
	9:30～11:00	講義 演習	1日目の事後課題を使用して学習 自職場の課題・チームの課題・地域とのつながり	杉原 優子 岩佐 淑子	
	11:00～12:30	講義 演習	実践事例をもとに講義と演習 地域包括支援センターランチとしての小規模多機能の役割 地域生活継続のための地域資源ネットワーク		
	認知症のある人への生活支援・連携				
13:30～16:30	講義 演習	認知症の病態生理・疾患と治療認知症の生活機能に焦点をあてたアセスメントとケア生活継続のための地域資源の活用、連携の視点	西村 優子		
3日目 1月11日 (火)	医療及びリハに関する知識の必要性				
	10:00～17:00	講義 演習	アセスメントとケア生活継続のための地域資源の活用、連携の視点生活場面における医療リハ知識の活用の実例 生活支援における服薬管理・薬剤師との連携、急変時の対応など生活支援に必要な運動整理の知識、リハ職との連携に必要な知識	西村 優子 神内 昭次	
4日目 2月7日 (月)	チームマネジメントⅠ				
	9:30～11:00	講義 演習	CCとしての事務所内チームにおける介護実践（演習）映像教材を活用した場面の理解と応用	内藤 佳津 雄	
	11:00～13:00	講義 演習	CCとしての地域における介護実践の展開（家族含む）①（演習）映像教材を活用した場面の理解と応用		
	チームマネジメントⅡ				
	14:00～16:00	講義 演習	CCとしての地域における介護実践の展開（家族含む）②（演習）映像教材を活用した場面の理解と応用		
16:00～17:30	講義 演習	生活継続のための地域課題の分析 地域に対するプログラムの企画			
5日目 3月3日 (木)	応用的生活支援の展開と指導				
	9:30～13:00	講義 演習	応用的生活支援の展開 利用者の状態を積極的に改善することを目指した一連のサービス展開、根拠となる知識（人の解剖生理等）、生活支援全体のプランニング、チームケアの展開における指導の留意点	宮島 渡	
	チームマネジメントⅢ				
14:00～17:30	講義 演習	CCとしての地域における介護実践の展開③ 各職場において、地域等の住み慣れた場、利用者にとって最適の場においての、自立した生活を送るためのアクションプランの作成			